

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 諸星常平 幹 事 瀬戸 誠 会報委員長 西村隆之



奉仕を通じて

平和を

2012年～2013年度国際ロータリー会長
田中 作次

第1339回例会 2013年5月23日(木)(晴)

司 会 飯田隆明副幹事

点 鐘 諸星常平会長

合 唱 「それこそロータリー」(梅原正美君)

祝創業記念日 原君(5/22)

◎原 郁夫君・お嬢様結婚祝い金贈呈

・原 郁夫君挨拶

5/26、六本木・グランドファイアットで式を挙げます。二人とも歯医者。しばらくは別々の歯科医で働くようです。

会長の時間

- 本日のタウンニュースに載っていますが、B級グルメで準優勝した「浪江焼きそば」が5/25(土)、26(日)で販売されます。皆様のご協力、宜しくお願い致します。
- 6/4(火)、友好クラブ、古河東RC創立30周年式典が催行されます。登録された方、宜しくお願い致します。
- ガバナー事務所より
 - 1、GSE帰国報告会開催のご案内
日時 6/7(金) 18:00～20:00
場所 第一相澤ビル 6F会議室
 - 2、2013年規定審議会採否結果についての説明会開催のお知らせ
日時 6/10(月) 15:00～17:00
場所 藤沢産業センター 8F「情報ラウンジ」

幹事報告

[受付文書]

- 1、フィリピン・アフリカを助ける会より 「フィリピン・アフリカを助ける会」だより

[本日の配布物]

「フィリピン・アフリカを助ける会だより」

会員数	43名
出席数	33名
出席率	76.74%
前々回の修正	93.02%

メークアップ	[事前]伊藤さん(秦野中)
	酒井君(地区)
	[事後]大屋君 北村(俊)君 (秦野中)

本日のプログラム	5月30日
	○ 卓話 梅原君

次週のプログラム	6月6日
	○ 卓話 古谷義幸 秦野市長 ○ 理事会

スマイル報告

- 諸星常平君 「今週の土日、なみえ焼きそば、ご協力宜しくお願いします。高橋幸雄さん、卓話、宜しくお願いします。時間をたっぷり取ります」
- 瀬戸 誠君 「5/25(土)、26(日)の震災復興事業には皆様ご出席の程、宜しくお願いします」
- 桐山晃忠君 「健康にまさる富はなし。スマイル、スマイル!!」
- 河野治男君 「高橋さん、卓話宜しくお願いします」
- 飯田隆明君 「スマイルします」
- 原 郁夫君 「創業記念のお祝い、ありがとうございます」
- 古谷スミ子さん 「高橋さんの卓話にスマイルします」
- 小清水正義君 「スマイルします」
- 淵脇美代子さん 「五月晴れにスマイルします」
- 岩本英貴君 「日焼けが痛いです。スマイルします」
- 鈴木和夫君 「ゴルフ同好会コンペ、準優勝しました。スマイルします」
- 櫛田史子さん 「毎日感謝〜」
- 北村俊和君 「今現在230万です。もうすぐ目標達成です。あともう少し、ご協力お願いします」
- 柳川清紀君 「具合が悪いので早退します」

○ 菊池文男君 「早退いたします」

合計 36,000 円

委員会報告

○ 青少年交換学生アドボカシー委員会 桐山晃忠次年度会長
交換学生受け入れについての第二回委員会を開催いたします。例会終了後、お残り下さい。

委員 大津俊彦君 大屋富茂君 高橋修平君
高橋幸雄君 多田嘉之君 米山君夫君
諸星常平君 北村まりこさん 中島賢治君

○ 友好クラブ委員会 多田嘉之委員長
古河東RC30周年記念典参加について
日程 6/4(火)

※8:30 商工会議所出発

8:45 秦野駅南口

登録料 10,000円

参加者 28名

※テーブル席(座席指定)です。

欠席のないようにお願い致します。

卓話

「米山奨学生について」

高橋幸雄君



お久しぶりの卓話です。

私はロータリーに入会して20年が過ぎました。入会するとき、吉川こうし郎さんがスポンサーでしたが、その前に北村まり子さんのお兄さんからも入会を勧められていました。当時は出席60%以上、現役でしたので無理とお断りしました。吉川さんよりの推薦の時は、欠席が多く、会員として失格ではないかと言われたそうです。仕事がプレス業。プレス分科会が発足。災害をなくそう、とできました。役員を引き受けましたが、従業員にけがをさせてしまい、申し訳なく思い、役員会も欠席が多かったので、ロータリーの出席も無理だと判断されたのだらうと思います。この事は入会して4～5年過ぎてから解ったことです。

入会当時は大変景気が良い時代で、例会に出席しているメンバーはブランド物を身につけている人ばかりで、さすがロータリーと感じました。当時は、出席率を個々に表にして皆に見えるように掲示してありました。同期の諸星(常)さん、高橋(修)さんも同じくらいの出席率でしたが、厳

しさが身にしました。60%以下の人は呼び出され、注意を受けた事もありました。いつ辞めようかと考えていた時、女房が「紹介して下さった方に悪いから、3年は我慢して、それでも駄目だったら退会したら」と言われ、考えを新たに今できました。東島さんのお父さんが会長の時、米山奨学生を受け入れるのでカウンセラーをやってほしいと言われました。ロータリーにはNOがありませんでしたので、受けました。

カウンセラーとして、秦野名水RCの代表として、“李京桂君”をお世話する事にしました。米山記念奨学金が無駄に使用されていないと言う証明として、李京桂君についてお話し致します。まず、李君と奥さまの論文を回覧いたしますのでご覧ください。

李君は「皆さんのお陰で博士号が取得できました」といつも言っています。

1995年4月から1998年3月迄お世話しました。米山奨学生になる前は高校で先生として3年間務めました。この時、日本文学に目覚め、東海大学に入学。毎日夜9時まで図書館で勉強していました。結婚して奥さんと子供が一人との生活をしながらでした。我が家では交換学生のジョセリンがホームステイをしていましたので、李君にまでなかなか気が回りませんでした。李君に悪いなと思いつつ、ジョセリンに気持ちが行ってしまう時、女房がフォローしてくれていました。ジョセリンが帰国してからは李君へ気持ちを向けました。

現在、李君はプサンで日本語の教授、奥さんはソウルで日本語を教えています。

李君の息子が早稲田大学2年生、父を越えたいと、環境問題の勉強をして韓国で何か仕事をしたいと思っているそうです。

李君は3番目の息子のような気がします。

日本に5年居て、父親が亡くなった時一回帰国しただけです。

李君を三年お世話したか？

一年目の時、博士号が取得できず、教授の推薦書が届き、あと一年頑張れば大丈夫、とのこと。この推薦があれば地区でもOKを出すとされ、時間がなかったのも、当時の事務局に日曜日にきてもらって、書類を作成、提出しました。その結果、OKは出たのですが、地区半分、秦野名水RC半分の負担(奨学金)だとわかり、協議会、理事会で話し合い、検討し、一人も反対者が出ず、援助金を出しました。

秦野名水RC自慢の米山奨学生(息子)だと思っています。

私が入会出来たのは飯田君のお父さんの言葉「入れてみなければわからない、ダメなら自分から辞めて行くだろう」で入会させて頂きました。ロータリーに入会して充実した気持ちになれたのは李君のお世話で実感しています。ロータリーに入会していなければ、今、何をしていたらうか？これからも少しでもお役にたてればと思っています。